

座長：外園千恵(京都府立医科大学眼科学教室教授)
木築野 百合(一般社団法人滋賀県医師会理事
/きづきクリニック院長)

(1)「開業医のワークライフバランス」

木築野 百合(一般社団法人滋賀県医師会理事/
きづきクリニック院長)

(2)「バランスの良いワークスタイルをめざして—
先輩医師も若手医師もともに働く楽しく働く—」
金子美子(京都府立医科大学大学院医学研究科
呼吸器内科学助教)

(3)「看護職の働き方改革」

勝又浜子(日本看護協会専務理事)

(4)「ワークライフバランスを成功させるコツ—
タスクシフトを実現するためのタスクシェア—」
眞野恵好(藤田医科大学病院副院長・統括看護
部長/学校法人藤田学園理事)

(5)「男性看護師が育児休暇を取って思ったこと」
山下 敬(滋賀医科大学医学部看護学科基礎
看護学講座助教)

10月6日(火) 9:30~11:30 C会場

3.「AIで医療・介護革命、豊富なデータで最適な医療・
介護を導き出す試み」

座長：落合慈之(東京医療保健大学学事顧問/NTT
東日本関東病院名誉院長)

小林 裕(京都第二赤十字病院院長)

(1)「ビッグデータ創薬・AI創薬」

田中 博(東京医科歯科大学名誉教授・特任教授)

(2)「日本のデータヘルス改革がめざすべき方向」
森田 朗(津田塾大学総合政策学部教授)

(3)「消化器内視鏡領域におけるAI開発の現状」
田中聖人(日本赤十字社京都第二赤十字病院医療
情報室長/日本消化器内視鏡学会特別理事長補佐)

(4)「健康医療福祉データを総合的に記録できる
次世代電子カルテのあり方」

大江和彦(東京大学大学院医学系研究科
社会医学専攻医療情報学分野教授)

(5)「AIを活用した医師・介護従事者向けの働き方
改革」

中山義人(株式会社NTTデータイントラマート
代表取締役社長)

10月6日(火) 13:40~15:40 C会場

4.「特定看護師の今後の展開」

座長：武藤正樹(前・国際医療福祉大学大学院教授)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1)「特定行為も可能な診療看護師(NP)の育成—
何よりも患者さんのために—」

栗田康生(国際医療福祉大学大学院特定行為
看護師養成分野准教授/国際医療福祉大学
医学部医学教育統括センター/国際医療福祉
大学三田病院心臓血管センター)

(2)「あらゆる場で活躍できる認定看護師を養成
するために組み込んだ特定行為研修とその成果」
溝上祐子(公益社団法人日本看護協会看護研修
学校認定看護師教育課程課程長)

(3)「地域の中核病院における特定看護師の活動」
藤原 恵美子(宗教法人在日本南プレスビテリアン
ミッション淀川キリスト教病院皮膚・排泄ケア
認定看護師特定看護師)

(4)「特定行為研修の活用状況について」

習田 由美子(厚生労働省医政局看護課看護
サービス推進室室長)

10月6日(火) 13:40~15:40 D会場

5.「医療と介護のビッグデータ戦略」

座長：山口直人(社会福祉法人恩賜財団済生会保健・
医療・福祉総合研究所研究部門研究部門長)
三角隆彦(社会福祉法人恩賜財団済生会
横浜市東部病院院長)

(1)「効率的運用に向けた医療ビッグデータの活用」
持田勇治(社会福祉法人恩賜財団済生会保健・
医療・福祉総合研究所上席研究員)

(2)「医療介護ビッグデータによるヘルスサービ
スリサーチ—生活と調和した医療のために—」

田宮 菜奈子(筑波大学医学医療系ヘルスサービ
スリサーチ分野教授/ヘルスサービス開発研究
センターセンター長)

(3)「医療と介護の連携」

松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授)

10月7日(水) 9:30~11:30 C会場

6.「クリティカルパスを活用するために」

座長：野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院
病院長)

勝尾信一(一般財団法人新田塚医療福祉
センター福井総合病院院長)

(1)「病院運営とクリティカルパス—取り組み方、
何が変わったか、その効用は?—」

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)